

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年6月22日
【事業年度】	第79期（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）
【会社名】	YKK株式会社
【英訳名】	YKK Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長 吉田 忠裕
【本店の所在の場所】	東京都千代田区神田和泉町1番地 （同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っております。）
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	該当事項はありません。
【最寄りの連絡場所】	富山県黒部市吉田200
【電話番号】	0765(54)8075番
【事務連絡者氏名】	財務・経理部長 宮村 久夫
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成26年6月27日に提出いたしました第79期（自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(税効果会計関係)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(税効果会計関係)

(訂正前)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当連結会計年度 (2014年3月31日)
繰延税金資産		
退職給付引当金	35,849 百万円	- 百万円
退職給付に係る負債	-	<u>41,754</u>
賞与引当金	5,226	6,636
未実現利益	2,458	5,025
繰越欠損金	3,961	4,257
その他	13,620	<u>18,161</u>
繰延税金資産小計	61,115	<u>75,835</u>
評価性引当額	<u>△40,224</u>	<u>△50,039</u>
繰延税金資産合計	20,890	25,796
繰延税金負債		
減価償却費	△1,017	△1,653
その他有価証券評価差額金	△1,739	△2,147
その他	△3,646	△4,773
繰延税金負債合計	<u>△6,402</u>	<u>△8,574</u>
繰延税金資産の純額	<u>14,488</u>	<u>17,221</u>

(注) 繰延税金資産の純額は、連結貸借対照表の以下の項目に含まれております。

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当連結会計年度 (2014年3月31日)
流動資産 - 繰延税金資産	9,903 百万円	11,806 百万円
固定資産 - 繰延税金資産	6,786	7,173
流動負債 - 繰延税金負債	558	419
固定負債 - 繰延税金負債	1,642	1,339

(訂正後)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当連結会計年度 (2014年3月31日)
繰延税金資産		
退職給付引当金	35,849 百万円	- 百万円
退職給付に係る負債	-	<u>40,469</u>
賞与引当金	5,226	6,636
未実現利益	2,458	5,025
繰越欠損金	3,961	4,257
その他	13,620	<u>18,736</u>
繰延税金資産小計	61,115	<u>75,125</u>
評価性引当額	<u>△40,224</u>	<u>△49,329</u>
繰延税金資産合計	20,890	25,796
繰延税金負債		
減価償却費	△1,017	△1,653
その他有価証券評価差額金	△1,739	△2,147
その他	△3,646	△4,773
繰延税金負債合計	△6,402	△8,574
繰延税金資産の純額	14,488	17,221

(注) 繰延税金資産の純額は、連結貸借対照表の以下の項目に含まれております。

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当連結会計年度 (2014年3月31日)
流動資産 — 繰延税金資産	9,903 百万円	11,806 百万円
固定資産 — 繰延税金資産	6,786	7,173
流動負債 — 繰延税金負債	558	419
固定負債 — 繰延税金負債	1,642	1,339